

## 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)和歌山共同宣言

～働く人と企業が輝く活力あふれる地域社会を目指して～

現在、我が国の労働環境は急激な人口減少や高齢化が進行する中、経済のグローバル化に伴う企業間競争の激化や雇用形態の多様化など、大きな変革期を迎えています。

特に、和歌山県においては、高齢化が全国に先行する形で進行しており、出生数も30年前の半数以下まで減少しているなど、将来、労働力人口の減少による産業活動の停滞や地域社会の活力の低下が懸念されています。

このような状況の中、働きやすい職場環境を整えることは、従業員の働く意欲を向上させ、人材の確保、ひいては企業の活性化や生産性の向上につながります。

また、家事や育児、地域との関わりなども、人々の暮らしにはかかせないものであり、仕事と生活が充実してこそ豊かさが実感でき、活力あふれる和歌山の創造につながるものです。

このためには、ライフステージ(結婚、出産、育児、介護など)に応じた多様な働き方・生き方が可能な社会の実現、即ち「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の実現に向けた取り組みを推進することが非常に重要です。

将来にわたって活力を維持し、すべての地域の人々が豊かさを実感できる社会の実現に向け、「連合和歌山」、「和歌山県経営者協会」、「和歌山労働局」「和歌山県」の4者は、「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の理念に共鳴し、次のような取り組みについて一体となって行動していくことを宣言します。

### 1 仕事と生活の両立を応援する企業風土づくり

誰もが仕事と生活のバランスをとりながら、より一層、男女の能力発揮が可能となる職場風土づくりや、固定的な役割分担の見直しを進めるための意識啓発に努めます。

### 2 多様な働き方が可能な職場環境の整備

育児や介護を担っている人、若者、高齢者など一人ひとりの、ライフステージやライフスタイルに応じた働き方が選択可能な、職場環境の整備・充実を目指します。

### 3 働き方の見直しに向けた取り組み

働き方の見直しによる長時間労働の抑制や年次有給休暇の取得促進は、労働者の健康保持や労働生産性の向上につながります。

ゆとりある働き方の実現のため、労使一体となって、お互いに支え合う働きやすい職場環境の整備・充実を目指します。

平成21年1月14日

連合和歌山会長

村上正次

和歌山県経営者協会会長

古出哲彦

和歌山労働局長

松井玄考

和歌山県知事

仁坂吉伸